SOMPO福祉財団 NEWs

Sompo Welfare Foundation

●認定NPO法人取得資金助成　助成先決定
●組織および事業活動の強化資金助成　助成先決定
●2021年度助成先からの報告、2022年度自動車購入費助成贈呈式を開催
●海外助成　助成先決定
●第24回SOMPO福祉財団賞　決定

発行者　公益財団法人SOMPO福祉財団
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1　損保ジャパン本社ビル　TEL：03-3349-9570　FAX：03-5322-5257
https://www.sompo-wf.org/　Eメール：office@sompo-wf.org
2022年度 vol.3
2023.03.14発行

認定NPO法人取得資金助成　助成先決定

全国で2022年９月～10月にかけ公募したところ、29件の応募をいただきました。
地域課題解決への貢献度、認定取得に対する取り組みの進捗、取得後の「認定NPO法人」の活用方法などを基準に、以下の９団体に１団体30万円、総額270万円の助成を決定しました。
その中で主に子ども（障害児など）を対象として活動を行っている５団体（団体名に★）への助成金は、SOMPOグループの役職員の構成員から拠出している「SOMPOちきゅう倶楽部」からの寄付金を活用させていただきました。

所在地	団　体　名	団体の主な活動内容
栃 木 県	特定非営利活動法人 宇都宮まちづくり市民工房	まちづくりセンターの運営を通して市民主体のまちづくり
東 京 都	特定非営利活動法人 Mother's Tree Japan	外国人女性の産前産後支援と子育てのコミュニティづくり
東 京 都	特定非営利活動法人 みかんぐみ ★	障害児者やその家族への支援とサービスの提供
東 京 都	特定非営利活動法人 dattochi home ★	子どもの食の提供・製造・配食や居場所づくり
神奈川県	特定非営利活動法人 森ノオト	メディア運営、まちづくりなど地域活動の担い手をつくる
大 阪 府	特定非営利活動法人 大阪障害者雇用支援ネットワーク	地域の障害がある人に雇用・就労の機会を推進
和歌山県	特定非営利活動法人 子どもの生活支援ネットワークこ・はうす ★	子どもたちへの学習・生活支援と居場所づくり
熊 本 県	NPO法人 トナリビト ★	親を頼れない若者の自立支援・相談窓口・居場所スペース
沖 縄 県	特定非営利活動法人 よみたん自然学校 ★	青少年を対象とした自然体験活動



《特定非営利活動法人　盛岡YMCA》
地域貢献活動（ボランティア）の様子

【認定取得団体からの報告】

●助成金は団体のPR活動に使用。認定を取得した事で予想を超えた反響がありました。
●助成金は申請をおこなうための団体基盤強化に使用。認定を取得後、過去に関わりのあった団体や地域の人たちとの関係が復活しました。
●助成金は団体のICT機器購入に使用。認定取得後、他法人経由のクラウドファンディングから直接寄附の増加が見込まれています。

組織および事業活動の強化資金助成　助成先決定

東日本地区で、2022年９月～10月にかけて公募したところ、83件の応募をいただきました。
団体の基盤強化や、地域課題の解決に大きく貢献することなどを基準に、以下の15団体に総額1,026万円の助成を決定しました。
その中で主に子ども（障害児など）を対象として活動を行っている４団体（団体名に★）への助成金は、SOMPOグループの役職員の構成員から拠出している「SOMPOちきゅう倶楽部」からの寄付金を活用させていただきました。

所在地	団体名	団体の主な活動内容	助成金（万円）
北海道	特定非営利活動法人 せたな共同作業所ふれんど	除雪・除草の請負事業の強化拡大（除雪機･草刈り機の購入）	70
青森県	特定非営利活動法人 あおもりNPOサポートセンター	「誰ひとり取り残さない」防災・減災を考えるワークショップ	70
山形県	特定非営利活動法人 鶴岡福祉村	地域で災害時の「分散避難」推進(発電機･災害用トイレの購入)	70
東京都	社会福祉法人 チャレンジャー支援機構	共同生活援助ユニットの経年劣化に伴う給湯器交換工事	69
東京都	特定非営利活動法人 楽の会リーラ	最初のつながりである電話相談を拡大するための相談員養成研修	70
東京都	特定非営利活動法人 ミュージック・シェアリング ★	特別支援学校の子どもたちへの楽器指導支援プログラム	70
東京都	特定非営利活動法人 KHJ全国ひきこもり家族会連合会	ひきこもりピアサポート活動継続のスーパービジョン体制づくり	69
東京都	特定非営利活動法人 スマイリングホスピタルジャパン ★	小児病棟へアートを届けるためのアーティストやボランティアの研修	70
東京都	特定非営利活動法人 あかね会 ★	障害児や地域が騒音なくともに快適な環境を実現するための天井整備	70
東京都	特定非営利活動法人 介護者サポートネットワークセンター・アラジン	ケアラー支援のためのノウハウ構築およびツール開発（含コンサル）	69
東京都	特定非営利活動法人 アトピッ子地球の子ネットワーク ★	ステップルームの整備と地域交流の場の開設	70
神奈川県	NPO法人 おでかけ綾瀬	外出支援サービス統合実施モデル（資格取得研修･備品購入）	52
山梨県	特定非営利活動法人 山梨県ボランティア協会	動画による定期的な情報発信（機材の購入）	70
長野県	特定非営利活動法人 長野サマライズ・センター	教育現場のリアルタイム文字通訳による聴覚障害者支援（機材購入）	69
静岡県	特定非営利活動法人 絆	利用者や避難所機能強化のためのトイレと更衣室の水回り改修	68

●首都圏贈呈式

【組織および事業活動の強化資金助成、認定NPO法人取得資金助成】

１月13日に損保ジャパン本社ビルにて首都圏の合同贈呈式を開催しました。
東京都、神奈川県に所在の13団体が出席して、各団体の活動内容の紹介と意見交換会が行われました。







【住民参加型福祉活動資金助成】

11月16日に損保ジャパン本社ビルにて首都圏の合同贈呈式を開催しました。
東京都に所在の6団体が出席して、各団体の活動内容の紹介と意見交換会が行われました。








●2021年度助成先からの報告



《NPO法人　育ちあいサポートブーケ》
地域子育て支援―親子のふれあいの場―





《特定非営利活動法人　D-SHiPS32》
障害者と健常者の共有―パラスポーツ体験―



《特定非営利活動法人　ちゃいるどりいむ》
安全で安心して療育できる環境強化－カーシートの購入－



《特定非営利活動法人　キープ・ママ・スマイリング》
病気の子どもの付き添い家族へ食事の提供



《特定非営利活動法人　アスクネット》
学校と地域をつなぐ教育サポート－授業の様子－

●2022年度　自動車購入費助成贈呈式を開催



《特定非営利活動法人　サポートセンターどりーむ》
就労継続支援Ｂ型で、障害者のアートの才能を発掘・育成しアートのビジネス化を促進のための材料、品物の搬入、納品、事業所への通所に利用



《特定非営利活動法人　東備》
自立訓練事業で生活のスキルアップ、就労継続支援B型で経験を積み、就労自立を目指している利用者の送迎、外出支援に利用



《特定非営利活動法人　あのね》
パンや弁当の製造、販売の就労継続支援B型で利用者の日中活動の充実、スキルアップを目指す利用者の送迎、販売物の運搬に利用



《特定非営利活動法人アベル》
施設内での軽作業やアパートの清掃作業の就労訓練、除草作業等の就労支援の送迎、荷物の運搬に利用

海外助成　助成先決定

2022年９月～10月にかけて公募し、社会福祉活動を行う非営利団体の４団体に合計約386万円の助成を決定しました。

国	団体名	助成金の使途	助成金額
インドネシア	Perkumpulan Organisasi Harapan Nusantara (OHANA)	障害者の社会参加とエンパワーメントプログラムで必要な車椅子の支援	USD 6,800 (約94万円)
マレーシア	Seven Tea One Sdn Bhd	貧困で障害のある若者の職業訓練や就労支援に必要な器材やトレーニング教材の支援	MYR 32,000 (約99万円)
フィリピン	Resources for the Blind, Inc.	視覚障害のある子どもたちに教育的な読み物が不足しているため、点字本の材料などを支援	PHP 410,000 (約100万円)
ベトナム	Hope School	Covid19によって両親を亡くした子供たちに音楽を通した心の教育の充実プロジェクトとして音楽鑑賞会費用を支援	USD 6,700 (約93万円)

●2021年度助成先からの報告



《Home Nursing Foundation》

在宅介護を必要とする貧困な高齢者を対象に包括的な在宅介護やヘルスケアのサービスを支援



《Perkumpulan Organisasi Harapan Nusantara》

脊髄損傷を負った障害者が、自立できるよう、車椅子修理工場で職業訓練するために必要な車椅子の支援



《Young Focus for Education and Development Foundation, Inc.》

学校を中退した貧困の子どもたちに、正規の学校に再入学するための個別の教育と食事の支援

第24回SOMPO福祉財団賞　決定

社会福祉に関する優れた学術文献を表彰する「SOMPO福祉財団賞」の受賞文献を決定しました。
2023年７月22日には、グランドアーク半蔵門（東京都千代田区）において、受賞者による講演会の開催を予定しています。

◆受賞者著：『包括的な支援体制のガバナンス－実践と政策をつなぐ市町村福祉行政の展開』
（株式会社有斐閣　2021年９月発行）
受 賞 者：永田　祐　氏（同志社大学社会学部社会福祉学科教授）





＊＊受賞者プロフィール＊＊
1974年神奈川県生まれ。1996年上智大学文学部社会福祉学科卒業。 2001年に立教大学で助手となり、その後愛知淑徳大学にて講師に就任。2011年に同志社大学社会学部社会福祉学科で准教授を経て、現在、同志社大学社会学部社会福祉学科　教授

【SOMPO福祉財団奨励賞の贈呈】

SOMPO福祉財団賞の審査過程で、財団賞にはおよばないものの、優れた著作（佳作）であると評価された、特に若手の著書を対象としたSOMPO福祉財団奨励賞の受賞文献を決定しました。
著書名：『所得保障法制成立史論－イギリスにおける「生活保障システム」の形成と法の役割』
（株式会社信山社　2022年３月発行）
受賞者：林　健太郎　氏（慶應義塾大学産業研究所専任講師）